広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和7年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を皆さんに知っていただくため、毎年５月に下半期分（前年度の１０月１日から３月３１日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、１１月に上半期分（４月１日から９月３０日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、令和６年度下半期（令和６年１０月１日から令和７年３月３１日まで）の予算の執行や財産の状況と令和７年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針２０２４」に基づく経済・財政一体改革の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、令和６年度は、レセプト点検をはじめ、医療費通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、歯科健康診査などの保健事業等に市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

令和７年度は、令和６年度からの保険料率設定の特定期間の２年目にあたるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、令和７年度特別会計当初予算額は、令和６年度に比べ、３．７％の増となりました。また、制度運営に必要な事務費の減額等により、令和７年度一般会計当初予算額は、令和６年度に比べ、７．４％の減となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体とさらなる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。

令和６年度下半期財政状況

～予算執行の状況と財産等の概要～

以下で説明する財政状況は、令和７年３月３１日現在で記載しています。

１　令和６年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

令和７年３月３１日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

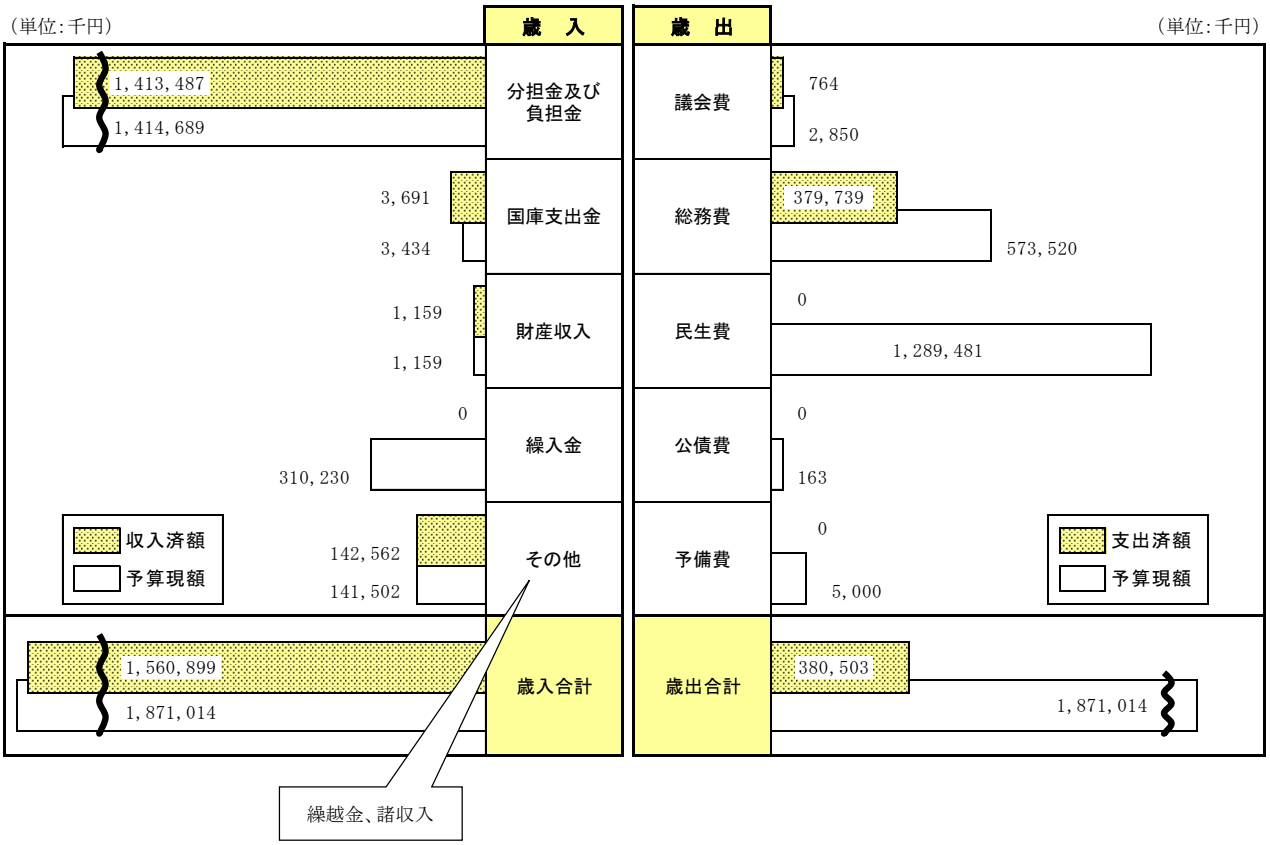
（ 歳　入 ）　　（単位：千円）

区　分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B／A)
分担金及び負担金	1,414,689	1,413,487	99.9%
国庫支出金	3,434	3,691	107.5%
財産収入	1,159	1,159	100.0%
繰入金	310,230	0	0.0%
繰越金	141,449	141,449	100.0%
諸収入	53	1,113	2,100.0%
合　計	1,871,014	1,560,899	83.4%

（ 歳　出 ）　　（単位：千円）

区　分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B／A)
議会費	2,850	764	26.8%
総務費	573,520	379,739	66.2%
民生費	1,289,481	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合　計	1,871,014	380,503	20.3%

グラフ「令和６年度一般会計予算の執行状況（令和７年３月３１日現在)」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

（ 歳　入 ）　　（単位：千円）

区　分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B／A)
市町支出金	88,228,382	84,266,195	95.5%
国庫支出金	155,642,711	152,037,299	97.7%
県支出金	40,042,325	40,200,225	100.4%
支払基金交付金	187,329,400	171,604,659	91.6%
特別高額医療費 共同事業交付金	212,944	258,982	121.6%
財産収入	13,003	13,003	100.0%
繰入金	4,611,846	0	0.0%
繰越金	799,333	799,334	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	496,204	535,256	107.9%
合　計	477,376,149	449,714,953	94.2%

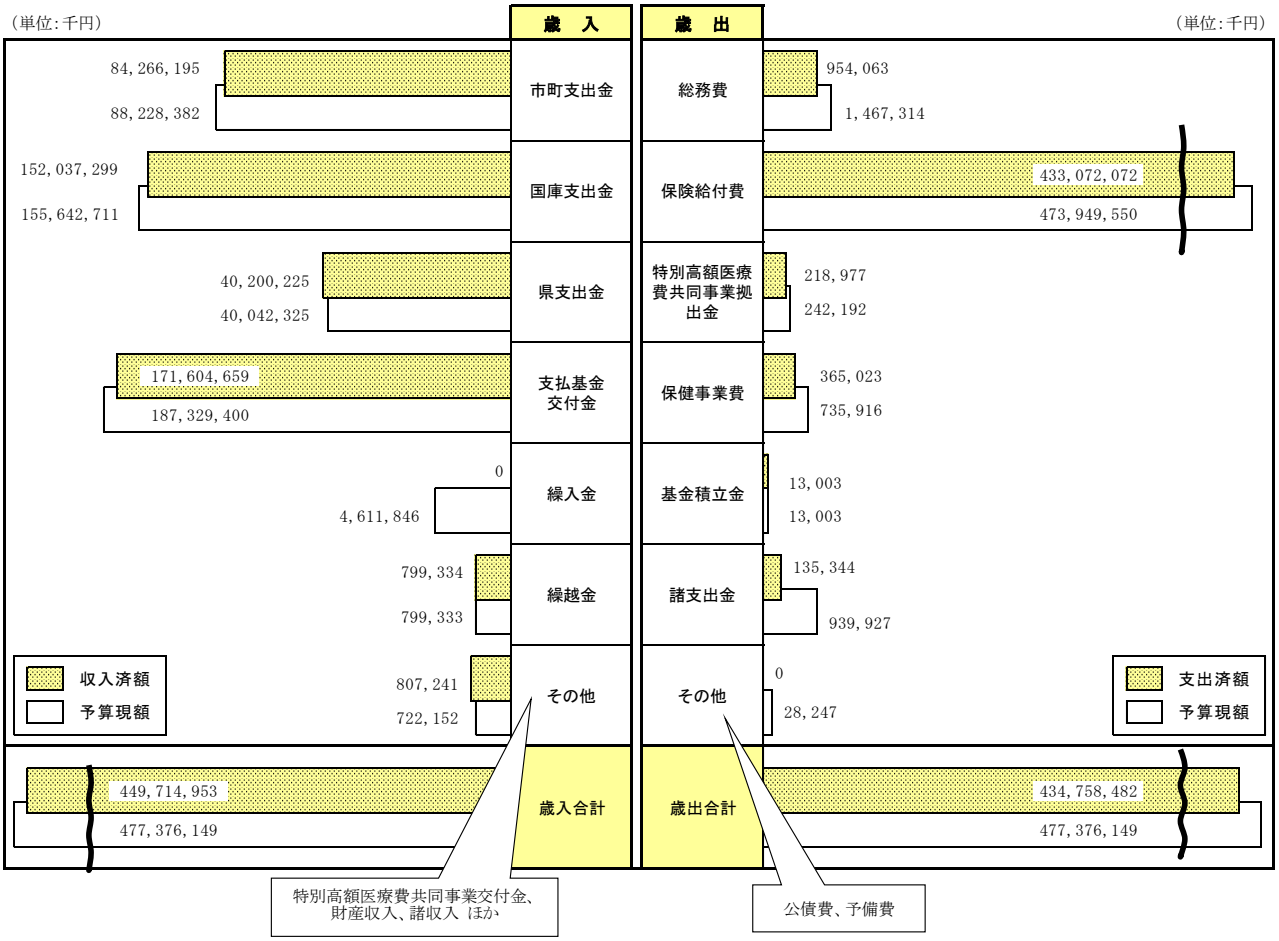
※上記は、令和５年度から令和６年度へ予算を繰り越した翌年度繰越額を含む。

（ 歳　出 ）　　（単位：千円）

区　分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B／A)
総務費	1,467,314	954,063	65.0%
保険給付費	473,949,550	433,072,072	91.4%
特別高額医療費 共同事業拠出金	242,192	218,977	90.4%
保健事業費	735,916	365,023	49.6%
基金積立金	13,003	13,003	100.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	939,927	135,344	14.4%
予備費	25,000	0	0.0%
合　計	477,376,149	434,758,482	91.1%

※上記は、令和５年度から令和６年度へ予算を繰り越した翌年度繰越額を含む。

グラフ「令和６年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（令和７年３月３１日現在）」



（注）上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

２　広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

令和７年３月３１日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【 物　品 】

区　分	数量	摘　要
物　品	1	令和３年度財務会計システム一式

（取得価格 1 件 100 万円以上の物品）

【 基　金 】

名　称	金　額　（円）	摘　要
財政調整基金	1,091,060,964	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	11,466,313,331	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

３　一時借入金及び地方債の借入状況

（１）一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

令和６年１０月１日から令和７年３月３１日までの間の借入れはありませんでした。

（２）地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

令和７年３月３１日現在において、借入れはありません。

４　住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用等に充てられる「事務費負担金」及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

令和６年１０月１日から令和７年３月３１日における各市町の納付額は、次のとおりです。

（単位：千円）

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	12,384,568	254,406	6,979,710	19,618,684
呉市	2,585,888	58,822	1,952,209	4,596,919
竹原市	292,414	10,055	242,436	544,905
三原市	951,796	25,824	762,590	1,740,210
尾道市	1,473,672	37,322	1,039,371	2,550,365
福山市	4,620,571	106,768	2,827,370	7,554,709
府中市	453,319	13,018	273,070	739,407
三次市	512,496	15,913	414,509	942,918
庄原市	388,406	12,928	312,134	713,468
大竹市	309,350	9,869	247,979	567,198
東広島市	1,631,952	41,922	1,102,270	2,776,144
廿日市市	1,281,318	29,811	832,346	2,143,475
安芸高田市	308,269	10,602	198,906	517,777
江田島市	291,466	9,613	266,078	567,157
府中町	515,703	13,998	274,556	804,257
海田町	260,155	9,279	162,578	432,012
熊野町	293,933	9,333	211,448	514,714
坂町	128,047	6,061	79,364	213,472
安芸太田町	94,039	5,062	86,840	185,941
北広島町	192,144	7,848	146,621	346,613
大崎上島町	99,681	5,392	84,558	189,631
世羅町	174,566	7,405	141,212	323,183
神石高原町	106,165	5,724	93,176	205,065
合　計	29,349,918	706,975	18,731,331	48,788,224

令和７年度広域連合の当初予算

一般会計は、制度運営に必要な事務費の減額等により、前年度比で１億３，０７７万５千円の減額としました。

特別会計は、被保険者数の増加等を見込み、前年度比で１７４億３，６４０万１千円の増額としました。

１　一般会計

（ 歳　入 ）　　（単位：千円）

区　分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比　較
分担金及び負担金	1,538,785	1,414,689	124,096
国庫支出金	3,793	3,434	359
財産収入	1,095	19	1,076
繰入金	100,000	357,705	△ 257,705
繰越金	1	1	0
諸収入	1,452	53	1,399
合　計	1,645,126	1,775,901	△ 130,775

（ 歳　出 ）　　（単位：千円）

区　分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比　較
議会費	2,297	2,850	△ 553
総務費	461,608	440,281	21,327
民生費	1,176,046	1,327,607	△ 151,561
公債費	175	163	12
予備費	5,000	5,000	0
合　計	1,645,126	1,775,901	△ 130,775

2　後期高齢者医療特別会計

（ 歳　入 ）　　（単位：千円）

区　分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比　較
市町支出金	90,920,559	87,341,471	3,579,088
国庫支出金	161,103,930	155,712,533	5,391,397
県支出金	41,324,258	39,912,159	1,412,099
支払基金交付金	194,951,637	187,979,604	6,972,033
特別高額医療費 共同事業交付金	267,681	212,944	54,737
財産収入	13,574	162	13,412
繰入金	4,270,433	4,331,398	△60,965
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	560,873	486,273	74,600
合　計	493,412,947	475,976,546	17,436,401

（ 歳　出 ）　　（単位：千円）

区　分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比　較
総務費	1,211,118	1,440,423	△229,305
保険給付費	490,515,644	473,272,985	17,242,659
特別高額医療費 共同事業拠出金	304,295	242,192	62,103
支払基金拠出金	313,988	0	313,988
保健事業費	963,493	931,069	32,424
基金積立金	13,574	162	13,412
公債費	3,494	3,247	247
諸支出金	62,341	61,468	873
予備費	25,000	25,000	0
合　計	493,412,947	475,976,546	17,436,401

【市町からの事務費分担金の令和７年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の分担金によって賄われています。

令和７年度の各市町の分担金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割１０％、高齢者人口割５０％、総人口割４０％）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

（単位：千円）

区分	分担金額	合計に占める割合
広島市	553,574	36.3%
呉市	125,351	8.2%
竹原市	21,378	1.4%
三原市	55,613	3.6%
尾道市	79,650	5.2%
福山市	230,879	15.1%
府中市	27,710	1.8%
三次市	33,780	2.2%
庄原市	27,312	1.8%
大竹市	21,189	1.4%
東広島市	91,555	6.0%
廿日市市	64,768	4.2%
安芸高田市	22,691	1.5%
江田島市	20,558	1.3%
府中町	30,269	2.0%
海田町	20,152	1.3%
熊野町	20,266	1.3%
坂町	13,123	0.9%
安芸太田町	10,799	0.7%
北広島町	16,869	1.1%
大崎上島町	11,512	0.8%
世羅町	15,833	1.0%
神石高原町	12,247	0.8%
合　計	1,527,078	100.0%

（単位：人）

高齢者人口	総人口
178,967	1,174,414
46,275	202,094
6,083	22,687
18,556	87,173
28,113	126,763
77,045	455,418
8,302	35,242
10,316	48,078
8,597	31,368
5,583	25,398
26,638	190,498
20,330	115,513
6,424	26,135
5,845	20,709
7,528	52,193
4,163	30,851
5,272	23,479
2,316	12,536
1,856	5,413
4,040	17,038
2,105	6,832
3,730	14,607
2,423	7,859
480,507	2,732,298

（注）

・端数処理の都合で割合の合計が 100.0%にならない場合があります。

・「高齢者人口」：令和６年９月 30 日現在の 75 歳以上の住民基本台帳

・「総人口」：令和６年９月 30 日現在の住民基本台帳

主要な予算科目の内容

1　一般会計

（ 歳　入 ）

区　分	説　明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 23 市町が負担する共通事務経費等
国庫支出金	広域連合ごとの事情に応じて交付される補助金等
財産収入	財政調整基金の運用利子
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度からの繰越
諸収入	預金利子、その他の収入

（ 歳　出 ）

区　分	説　明
議会費	広域連合議会の運営に関する経費
総務費	広域連合長等の報酬、各市町から派遣されている職員の人件費負担金等、広域連合の運営に関する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
予備費	不測の支出に備えるための経費

２　後期高齢者医療特別会計

（ 歳　入 ）

区　分	説　明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担など
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担など
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費共同事業交付金	著しく高額な医療給付の財政への影響を緩和するため国保中央会から交付
財産収入	給付準備基金の運用利子
繰入金	一般会計からの事務費等及び基金からの給付費の財源の繰入金
繰越金	前年度からの繰越
県財政安定化基金借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	交通事故などの第三者行為に伴う納付金、その他の収入

（ 歳　出 ）

区　分	説　明
総務費	印刷製本費、郵送料、電算システムの維持管理及びレセプト点検の委託料など後期高齢者医療制度の運営に関する事務経費
保険給付費	被保険者が受けた医療等に関する給付等の経費
特別高額医療費共同事業拠出金	全国の各広域連合が著しく高額な医療給付による財政への影響を緩和するための拠出
支払基金拠出金	後期高齢者医療制度が支援する出産育児支援金等を拠出
保健事業費	被保険者の健康診査等に関する経費
基金積立金	保険料の余剰が生じた場合の給付準備基金等への積み立て
公債費	一時的な現金不足に対処するため、金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
諸支出金	過誤納付された保険料の還付金等
予備費	不測の支出に備えるための経費